

北見武道通信

令和6年6月27日 00697号

編集者:佐藤寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

第28回北見市総合武道祭



ニュースレター【事務局情報】

功績表彰2名が受賞!

6月16日(土)「第28回北見市総合武道祭」で武道功績者の表彰式が行われました。受賞したのは長年剣道で功績のあった金子絜繁氏と空手道で功績のあった成田俊男氏の2名です。北見市武道振興協議会では表彰規程に基づき武藤弘司同協議会会長より表彰状と楯・記念品が手渡されました。(佐藤)

事務所の花シリーズ「ガザニア」 ガザニアのビクトンオレンジは早春から晩秋まで長期開花です。見た目が勲章に似ていることから「あなたを誇りに思う」の花言葉があるようです。また、鮮やか色は人々を、笑顔にすることや開花時期が長いことから「身近な愛」「笑顔で答える」といった花言葉もあるとのこと、今年は長く笑顔で楽しめそうです。(渋谷)



連載 中国「老子」の思想

三十九章 “底“があるから”高“がある天地の開闢に先立って、「道」があった。

「道」は、対立を超えた渾然たるひとつの物である。天は、この「道」にのっとり清く、地は、「道」にのっとり安定し、神は、「道」にのっとり靈妙に、谷は「道」にのっとり充実し、万物は、「道」にのっとり生育し、君主は、「道」にのっとり天下の規範となった。いずれも根元は「道」である。だから、もし天が「道」にのっとらなければ、天は裂けるであろう。もし地が「道」にのっとらなければ、地は割れるであろう。もし神が「道」にのっとらなければ神は力を失うであろう。もし谷が「道」にのっとらなければ、谷は涸渇するであろう。もし万物が「道」にのっとらなければ、万物は滅びるであろう。もし君主が「道」にのっとらなければ、君主は倒れるであろう。貴賤は本来、ひとつのものだ。賤をもととしてこそ、貴が成り立つ。高低は本来、ひとつのものだ。低をもととしてこそ、高が成り立つ。君主は、自身を指して「弧」「寡」「不穀」と呼ぶ。賤を賤として切り離さず、賤を貴の根拠としている証拠である。車を部品に分解すれば、車は存在しなくなる。ひとつにまとまってこそ、車としてはたらく。光り輝く玉、ただの堅い石ころ、これまた元はひとつである。どちらにとられてもならないのだ。原文：昔之得一者。天得一以清、地得一以寧、神得一以靈、谷得一以盈、萬物得一以生、侯王得一以爲天下貞。其致之、一也。天無以清將恐裂。地無以寧將恐廢。神無以靈將恐歇。谷無以盈將恐竭。萬物無以生將恐滅。侯王無以貴高將恐蹙。故貴以賤爲本、高必以下爲基。是以侯王自謂孤寡不穀。此非以賤爲本耶。非乎。故致數譽無譽。不欲琇琇如玉、落落如石。四十章に続く